

この「NEWSLETTER」は、学校現場で役立つ情報や「フレッシュせんせい教師力アップ教室」の案内、報告などを紹介します。



## 研究協力校・研究協力員のご紹介

研究課では、喫緊の教育課題の解決に向け、各研究員がそれぞれのテーマで研究に取り組んでいます。今年度も研究協力校・研究協力員の先生方のご協力のもと、研究実践を進めています。今年度の研究テーマ及び研究協力校・研究協力員をご紹介します。

現在、今年度の研究実践について研究課のホームページと総合教育センター入口のデジタルサイネージで紹介しています。実践内容については、次号のNEWSLETTERにも掲載する予定です。

教科書を活用して自分の考えをもつことができるようにするためには

### 読み解く力の育成

—社会科を通した読み解く力の育成に視点をおいた授業提案—  
研究員:中村 寿樹(小)、中村洋平(中)



西陣中央小学校	久世 悠介 先生
納所小学校	樹下 大輔 先生
西陵中学校	長手 大地 先生
大淀中学校	前川 達郎 先生

日常の仕事を通して、教職員同士が学び合い高め合うために必要なしつけや工夫とは

「学び続ける教師」を育む、学び合い高め合える教職員組織づくり  
—日常的な取組の意識化、最適化、活性化—  
研究員:大上 由加里



境谷小学校	下垣 美緒 先生
	稲垣 友紀乃 先生
羽束師小学校	古田 祐子 先生
北野中学校	土田 眞司 先生
松尾中学校	田村 知久 先生

支援の必要な児童生徒が安心して学ぶことができる授業づくり  
—小学校・中学校での発達障害に対する合理的配慮の取組—  
研究員:西村 和浩



七条第三小学校	丸野 裕美 先生
修学院中学校	石井 恵理子 先生

教職員がチームとなって行う発達障害への支援によって子どもたちの可能性を伸ばしましょう

非認知能力の育み方とは？  
特別活動や総合的な学習の時間でどのような“ねらい”をもって取り組めばよいのでしょうか

新時代に生きる資質・能力が育成できる教育活動  
—特別活動・総合的な学習の時間を通して非認知能力を育む—  
研究員:華井 崇博



竹の里小学校	本郷 賢 先生
大宅中学校	福田 証太 先生
凌風小中学校	池上 暁 先生
	諸富 愛弓 先生

ご存知ですか？



みなさん、3min. (スリーミニッツ) をご覧いただいたことはありますか。研究課のホームページには、これまでの研究論文や成果物だけでなく、今ご覧いただいているNEWSLETTERや3min.も掲載しています。3min.とは、各研究員の研究内容について約3分の動画で紹介しているものです。今年度も、8月以降順次配信する予定です。なお、昨年度の3min.は右のQRコードからご覧いただけます。ぜひ一度お試しください。



◎研究発表動画、研究論文、成果物等については研究課 Web サイトに掲載しています。ぜひご覧いただき、各校での実践にご活用ください。

京都市総合教育センター研究課



◎総合教育センター入口にあるデジタルサイネージ、エレベーター前、1階のアクティブラーニングエリア、第1研修室前に、研究課の取組を紹介する掲示や成果物を置いているコーナーがあります。ぜひ一度お立ち寄りください。

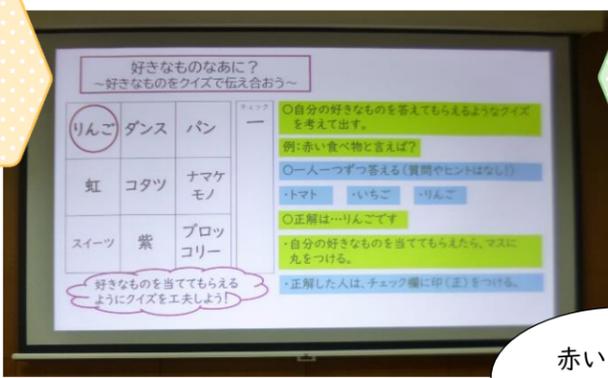
# 報告

## 第1回 フレッシュせんせい教師力アップ教室

悩みやアイデアを仲間と共有しよう!!  
「どうしよう」から「やってみよう!!」に変えてみませんか?

5月12日(金)に「第1回フレッシュせんせい教師力アップ教室」を開催しました。フレッシュせんせい教師力アップ教室は、日頃の悩みや困りを出し合って、解決策を考える中で互いに学び合い高め合うことを目指した研修の場です。  
今回は小学校、中学校、総合支援学校から45名の先生方の参加がありました。それぞれの悩みや困りを出し合い、「自分だったらこうする」「こんなことをしてみたら?」と解決に向けたアイデアを積極的に話し合う姿が見られました。

### アイスブレイク



### グループ交流



事前に入力してきた日頃の悩みや困りを、統合端末で共有しながら話し合いを進めていきました。

### 全体交流



グループで話し合ったことから、特にこれはみなさんにお勧めしたいということについて1分程度にまとめて報告し合いました。

少しでも緊張をほぐし、活発に話し合いができるように研修の初めに簡単なゲームを行いました。笑顔で楽しそうにクイズを出し合い、盛り上がっていました。学級開きの際の仲間づくりにもお勧めです!!



赤いのだもの  
と云えば?

やった~正解!



例えば...



なるほど、それはいいかもしれない。早速やってみよう。

### 第2回 予告

日時 9月8日(金) 18時00分~19時30分  
対象 **(小・中・給) 任用1~3年目講師**  
\*申込方法等、詳細は後日お知らせします

### 参加者からの声

- 自分の悩みは、ほかの方が抱えている悩みと共通している部分が多いということ、その悩みを一人で抱えずに共有するだけでかなり楽になるということを学びました。
- 同じ立場でも悩みは学校によって様々だと思いました。どの方法が良いかは時と場合によって変わるので、どんな方法がうまくいくのかをいろいろ試しながら過ごしていきたいです。
- 自分の悩みを打ち明けられることができるよい機会でした。授業づくりで指導するときは、見通しをもって取り組んでいきます。
- 先生が一番楽しむこと、私の姿勢が子どもの姿になるのだと改めて思いました。
- 今日の研修で、注意ばかりを増やすのではなく、「こうしたらいいよ」と言い方に変えてみては?という意見をいただきとても勉強になりました。注意ばかりの先生ではなく、違った側面から生徒に寄り添える教員を目指したいと思います。
- 成長するためには、自分の思いを伝える、相手の思いを聞くことが大切であり、それが相手にとっても重要であるということ学びました。そして、生徒に対して今まで以上に全力でぶつかること、全力で向き合っていこうと思いました。
- 本日の学びを意識することで自分自身の日々の成長につながるので、成長し続ける教員になりたい。

#### <年間計画> 教師力アップのために

~悩み・困りをもとに、今後の取組について考える~

第1回 **終了** (金)

日頃の悩みや困りを出し合い、解決策や明日から取り組もうと思うことについてグループで考える。

**各自実践**

第2回 9/8 (金)

自分の実践を振り返り、授業改善や学級経営など、明日から取り組もうと思うことについて考える。

**各自実践**

第3回 1/16 (火)

1年間の実践経験を基にテーマについて意見を交流し、授業の在り方や生徒指導など様々な視点で考える。

**各自実践**

第2回からでもご参加いただけます。